

鶴岡信用金庫のジョブチャレンジ制度

ポイント

- ▶ 鶴岡信用金庫は、2023年度から3つの「ジョブチャレンジ制度」を導入し、営業店職員の育成に取り組んでいる。
- ▶ 同制度は職員の自発性を重視した研修制度で、全員参加型の階層別研修など一線を画する。なお同研修受講者には人事考課上の加点が付される。
- ▶ なかでも取引先企業に営業店職員を短期派遣するAJT制度は、職員の能力向上と同時に、取引先企業とのリレーション強化にも寄与している。
- ▶ 同金庫において営業店職員の減少が課題となっているが、中長期的な人材育成の観点から同制度を継続していく方針である。

1. ジョブチャレンジ制度の導入

山形県鶴岡市に本店を置く鶴岡信用金庫（図表1・2）は、2023年度に、①アナザージョブトレーニング制度（AJT制度）、②クロスジョブチャレンジ制度（CJC制度）、③サイドジョブトレーニング制度（SJT制度）といった3つの「ジョブチャレンジ制度」を導入した。もともと同金庫内に前身となる施策はあったが、これらを体系立てて2023年度に制度化した経緯がある。

導入目的は、組織の活性化と生産性の向上、さらには地域活性化への貢献である。営業店の職員が日常の担当業務と異なる業務を経験することで職員の業務幅の拡大、異なる業務担当者間の相互理解、更には職務適性の把握などを旨とする。また全員参加型の階層別研修と異なり、自薦によるエントリー方式を採用することで、自律的なキャリア形成に向けたチャレンジ意欲を若手・中堅職員に促す狙いもある。

（図表1）同金庫の概要（24年度末）

本店所在地	山形県鶴岡市
創立	1926（大正15）年11月11日
預金残高	2,056億円
貸出金残高	804億円
店舗数	13店舗
常勤役員数	137人

（図表2）本部の外観



（備考）図表1・2とも信金中金総研作成・撮影

2. 制度概要

同制度の概要は**図表3**のとおりである。同制度の応募にあたって人事部に申請することとなるが、これまで否決されたケースはない。また、同制度の受講者には人事考課上の加点が付される。

同制度のうちC J C制度はB C P対策の側面が強く、毎年、自店の陣容（配属職員の業務経験など）を勘案し実施する営業店がある。S J T制度については、本部業務に関心のある職員の受講を積極的に受け入れている。なおS J T制度の受講者の主な受入部門は、総合企画部や融資部などである。

（図表3）ジョブチャレンジ制度

名称	A J T制度	C J C制度	S J T制度
概要	職員を取引先企業に短期間派遣し、業務内容の一層の理解や従業員等との交流を図る。	融資渉外担当と営業担当（テラー）が交代で業務を経験し業務のマルチタスク化を図る。	営業店の職員が本部業務を経験し将来のキャリアをイメージすると同時に本部業務を理解する。
期間	1日～3日	5日間	1日～3日
対象	20～40代の融資渉外担当（渉外担当）	同一営業店（グループ）の融資渉外担当と営業担当によるペア	営業店職員

（備考）ヒアリングより信金中金総研作成

3. A J T制度の内容

本稿ではA J T制度に注目する。派遣対象となる企業は、従業員への優遇サービスなどを提供するライフサポート協定先としている。協定先企業とは、秘密保持にかかる取り交わしが済んでいることから、職員派遣に伴う新たな契約書類の交付を不要としている。

事前に営業店長が取引先企業（協定先）と交渉し、受入れの承諾を得た後に人事部に同制度実施の申請を行う流れである。職員の派遣終了後は、報告書を人事部宛に提出すると同時に派遣先企業にもフィードバックする。

なお派遣期間や経験する業務内容などは個別に決定するが、通常の勤務時間内での派遣に留めるルールがある。そのため夜間や休日に職員を派遣することは不可としている。

これまで同制度を通じて、冷蔵会社、焼き肉店、クリーニング店、学校などの取引先に職員を派遣している。派遣した職員の能力アップに加え、派遣先企業の従業員とのリレーション強化に繋がるなどの効果が出ている。

4. 今後の展開

同金庫では営業店職員の減少が課題となっており、現状、同制度を利用する職員数は限られている。しかしながら、同金庫では中長期的な人材育成の観点から同制度を継続・拡充していきたいと考えている。

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。